

慶應義塾特定認定再生医療等委員会議事録概要

(2 8 - 臨時)

日 時 平成 29 年 2 月 16 日 (木) 19 時 00 分～20 時 45 分

場 所 総合医科学研究棟 1F ラウンジ

出席委員

	氏名	性別	法人の 内外	区分	出欠	本委員会設置者 との利害関係
委員長	大前 和幸	男	内	⑦	出	有
副委員長	榛村 重人	男	内	③	欠	有
副委員長	神山 圭介	男	内	⑦	出	有
委 員	塩見 美喜子	女	外	①	出	無
委 員	増井 徹	男	内	①	欠	有
委 員	小林 英司	男	内	②	欠	有
委 員	赤松 和土	男	外	②	出	有
委 員	別役 智子	女	内	③	欠	有
委 員	三浦 巧	男	外	④	出	無
委 員	森尾 友宏	男	外	④	欠	無
委 員	矢田部 菜穂子	女	外	⑤	欠	有
委 員	田村 京子	女	外	⑥	出	無
委 員	武藤 香織	女	外	⑥	欠	有
委 員	奈良 雅俊	男	内	⑥	出	有
委 員	阿部 貴行	男	内	⑦	出	有
委 員	三浦 公嗣	男	内	⑦	出	有
委 員	大浜 眞	男	外	⑧	出	無
委 員	上杉 道世	男	外	⑧	出	無
委 員	宮田 満	男	外	⑧	出	有

※ 区分 (号)

- ①分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
- ②再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者
- ③臨床医(現に診療に従事している医師又は歯科医師)
- ④細胞培養加工に関する識見を有する者
- ⑤法律に関する専門家
- ⑥生命倫理に関する識見を有する者
- ⑦生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者
- ⑧前第1号から前第7号に掲げる者以外の一般の立場の者

陪 席

事務局 信濃町キャンパス学術研究支援課(研究倫理担当)

鎌倉次長、田中課長、千羽、土濱、小田桐

介助者 2名

議 題

1. 平成 28 年度 第 2 回委員研修
2. 臨時委員会を開催するにいたった経緯の説明
3. 再生医療等提供計画の定期報告審議
【課題名】進行期悪性黒色腫に対する骨髄非破壊的前処置および低用量 IL-2 併用の
短期培養抗腫瘍自己リンパ球輸注療法の feasibility 試験
【主任研究者】河上 裕
(慶應義塾大学医学部先端医科学研究所細胞情報研究部門 教授)
4. 委員会規程一部再改正

議 事

事務局が、委員会規定第 8 条（委員会の成立要件）第 3 項を満たすことを確認し、大前委員長より、委員会が成立したことが宣言された。

1. 平成 28 年度 第 2 回委員研修

再生委員への事例研修として、下記のように研修会を行った。

▼講師：松山 晃文 先生

国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所

医薬基盤研究所 創薬資源部 部長

▼テーマ：「多能性幹細胞由来製品の造腫瘍性を評価する」

—品質と安全性の観点から—

2. 臨時委員会を開催するにいたった経緯の説明

大前委員長より、資料 1 を用いて臨時委員会を開催するにいたった経緯が説明された。

3. 再生医療等提供計画の定期報告にかかる審議

大前委員長より、資料 2 を用いて持ち回り審査結果報告のとおり、以下の報告があった。
出席委員全員により確認がなされ、合意に基づき承認判定された。

課題番号	R2015001
課題名	進行期悪性黒色腫に対する骨髄非破壊的前処置および低用量 IL-2 併用の短期培養抗腫瘍自己リンパ球輸注療法の feasibility 試験
申請科	医学部先端医科学研究所
審査結果	承認
承認理由・条件・その他	提供計画は適切に実施されており、問題なし。

4. 委員会規程一部再改正

大前委員長より、資料 3 を用いて委員会規程一部再改正するにいたった経緯が説明された。出席委員全員により確認がなされ、承認された。

以 上